

船舶事故等調査報告書

平成24年7月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012広第50号	
事故等種類	衝突（岸壁）	
発生日時	平成24年2月9日 14時25分ごろ	
発生場所	香川県坂出市坂出港林田 ^{はやしだ} A号岸壁 坂出港西防波堤灯台から真方位059° 1.5海里付近 (概位 北緯34° 20.5′ 東経133° 52.5′)	
事故等調査の経過	平成24年3月26日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 自動車専用船 第八光^{こうりゅう}洋丸、3,270トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 132539、たをの海運株式会社</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、三級海技士（航海）</p>	
死傷者等	なし	
損傷	左舷船尾部に長さ約1m、高さ約0.5m、深さ約5cmの凹損	
事故等の経過	本船は、船長ほか9人が乗り組み、船首約4.0m、船尾約5.1mの喫水をもって、坂出港林田A号岸壁に左舷着けで着岸作業中、平成24年2月9日14時25分ごろ左舷船尾部が岸壁に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北北西、風力 6、視界 良好 海象：潮汐 下げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、坂出港林田A号岸壁に着岸作業中、船長が風の影響を考慮した適切な操船を行わなかったことから、北北西風により圧流され、岸壁に衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、坂出港林田A号岸壁に着岸作業中、船長が風の影響を考慮した適切な操船を行わなかったため、北北西風により圧流され、岸壁に衝突したことにより発生したものと考えられる。	
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・ 風の影響が大きい船舶は、風が強いときに着岸作業を行う場合、引船の支援を考慮すること。	